



株式会社 **ニコン**  
広報・IR部

# 2008年3月期 中間決算説明会

2007年11月8日  
株式会社ニコン

※本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスク及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おきください。



# Agenda

**I. 2008年3月期 中間決算の概況**

II. 2008年3月期の見通し

III. 参考データ

## 2008年3月期中間実績 連結売上高・損益

	07年3月期 中間実績	前回予想 (7/31)	08年3月期 中間実績	前回予想比	前中間実績比
単位:億円					
売上高	3,773	4,350	4,458	+108	+685
営業利益	440	570	633	+63	+193
	売上高比 11.7%	13.1%	14.2%		
経常利益	371	500	589	+89	+218
	売上高比 9.8%	11.5%	13.2%		
中間(当期) 純利益	232	310	344	+34	+112
	売上高比 6.1%	7.1%	7.7%		
為替:ドル	118	115	119	4円円安	1円円安
(円)ユーロ	150	155	162	7円円安	12円円安

前中間期に比べ大幅な増収・増益を達成し、売上高・営業利益・経常利益・  
中間純利益ともに過去最高を更新

\* 前回予想とは2007年7月31日発表における予想です。

\* スライドで使用している数値はすべて億円未満は四捨五入してあります。

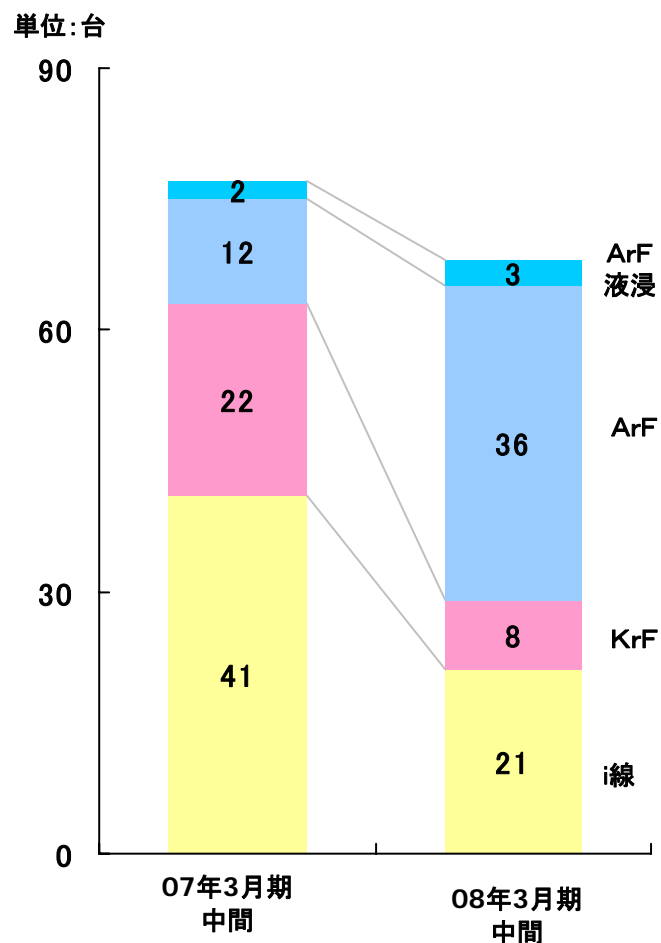
## 2008年3月期中間実績 精機カンパニー

	07年3月期 中間実績	前回予想 (7/31)	08年3月期 中間実績	前回予想比	前中間実績比
売上高	1,359億円	1,400億円	1,407億円	+7	+48
営業利益 売上高比	233億円 17.1%	200億円 14.3%	213億円 15.1%	+13	-20
半導体露光装置 新品/中古	77/8台	75/10台	68/10台	-7/0	-9/+2
半導体露光装置 ArF(ドライ+液浸)	14台	-	39台	-	+25
液晶露光装置	46台	23台	24台	+1	-22

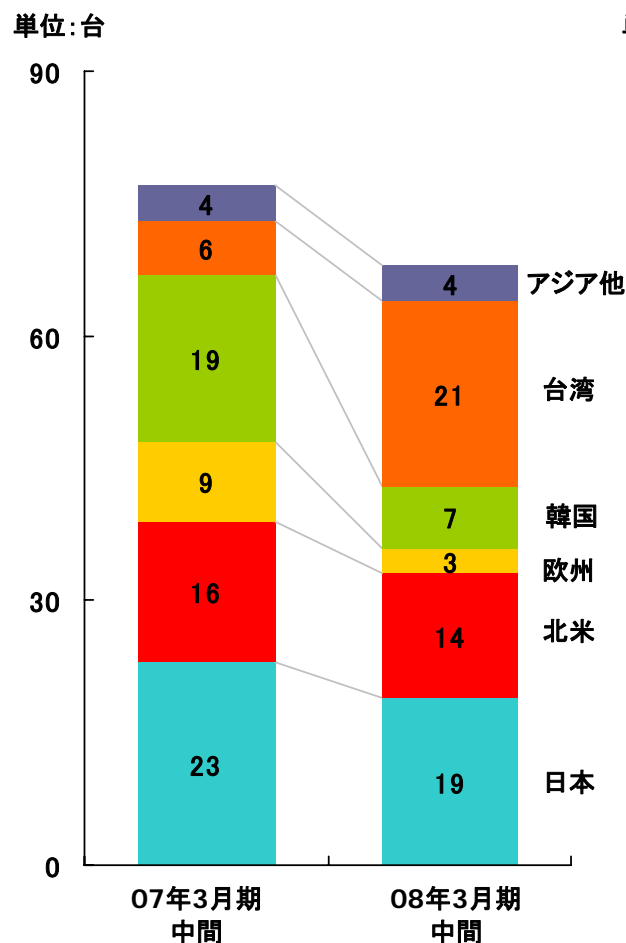
液晶向け設備投資大幅削減の影響を受けて液晶露光装置が約半減したが、ArF露光装置の増加で補い、前中間期に対する営業減益を最小限に留めた

# 2008年3月期中間実績

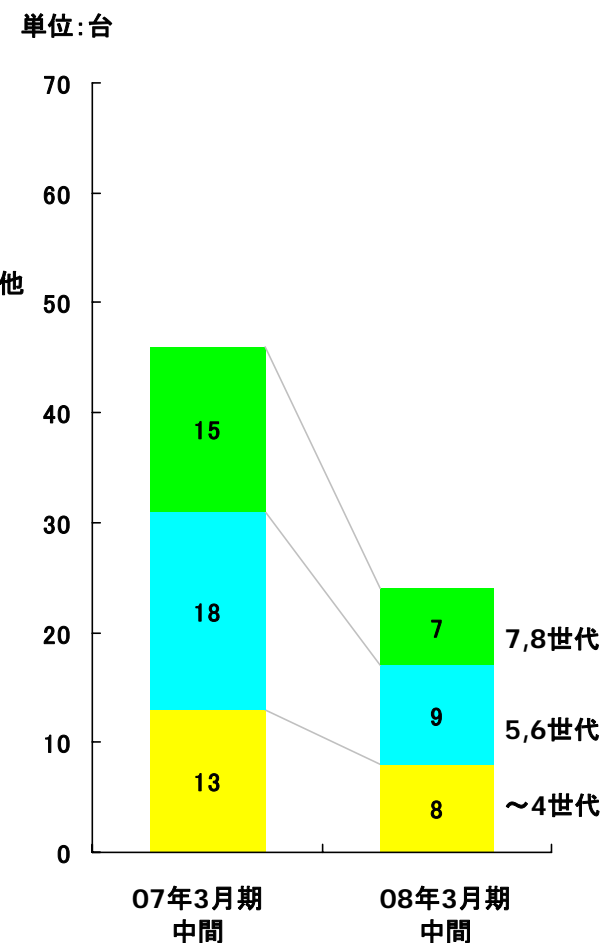
## 半導体露光装置 光源別販売台数



## 半導体露光装置 地域別販売台数



## 液晶露光装置 世代別販売台数



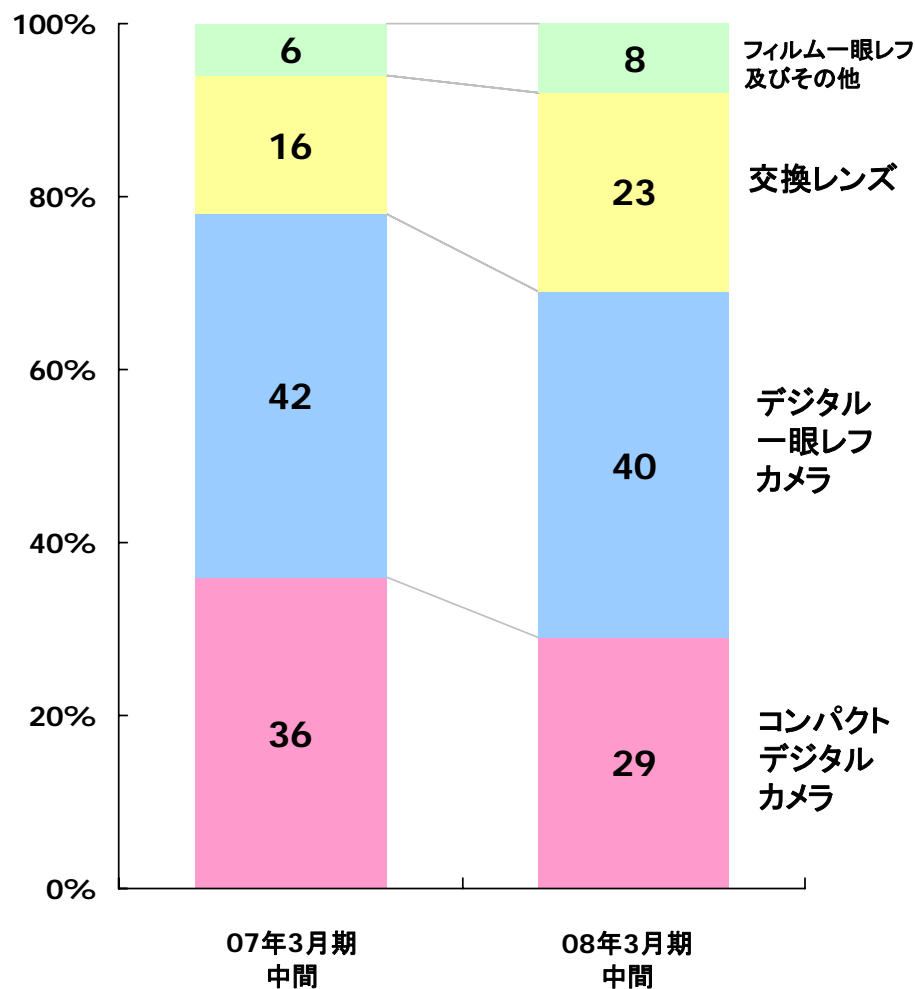
## 2008年3月期中間実績 映像カンパニー

	07年3月期 中間実績	前回予想 (7/31)	08年3月期 中間実績	前回予想比	前中間実績比
売上高	2,063億円	2,500億円	2,712億円	+212	+649
営業利益 売上高比	189億円 9.2%	350億円 14.0%	388億円 14.3%	+38	+199
デジタル一眼レフ カメラ	86万台	140万台	147万台	+7	+61
コンパクトデジタル カメラ	340万台	400万台	403万台	+3	+63
交換レンズ	90万本	200万本	220万本	+20	+130

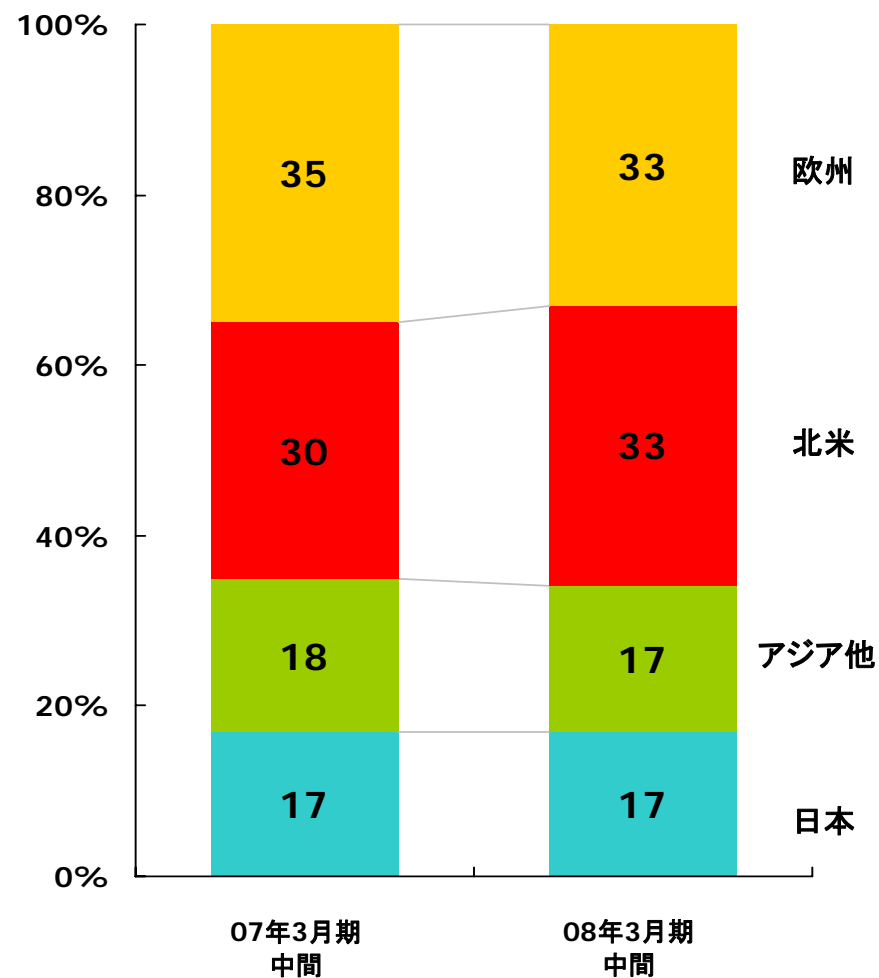
全ての製品群で前中間期に比べ大きく伸長し、売上高・営業利益ともに過去最高を更新

## 2008年3月期中間実績

### 出荷金額の製品別構成比



### 出荷金額の地域別構成比

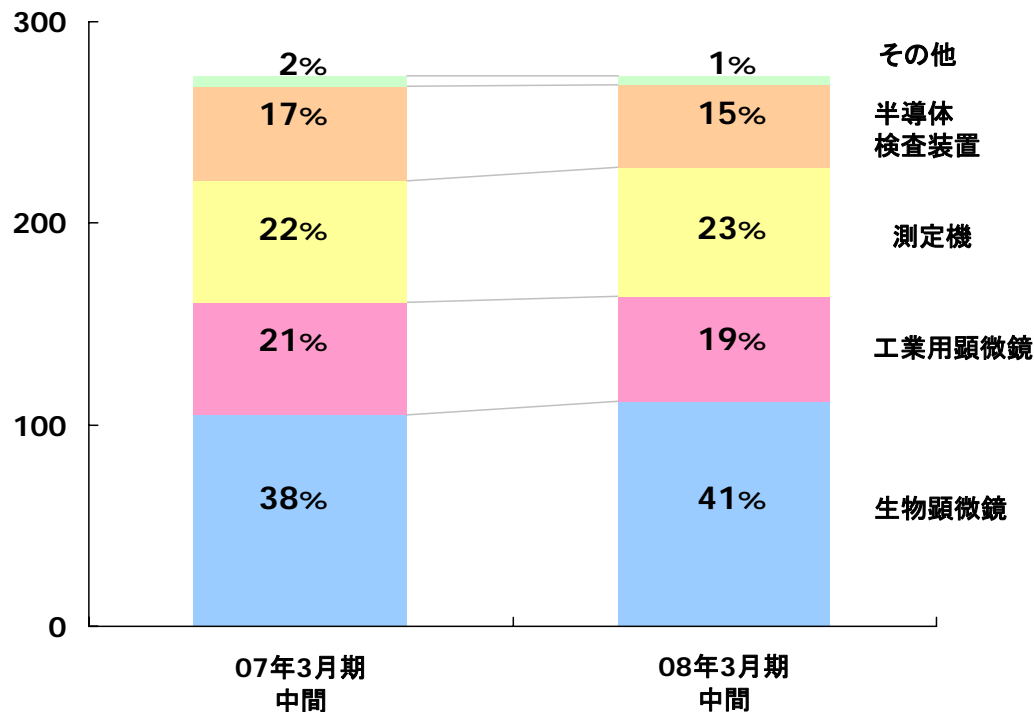


全ての製品群で、出荷金額は前中間期に比べ増加

# 2008年3月期中間実績 インストルメンツカンパニー

	07年3月期 中間実績	前回予想 (7/31)	08年3月期 中間実績	前回予想比	前中間実績比
<b>売上高</b>	273億円	280億円	273億円	-7	-
<b>営業利益</b> <small>売上高比</small>	10億円 3.7%	10億円 3.6%	9億円 3.3%	-1	-1

単位: 億円



前回予想に対しては、半導体設備投資減速の影響を受け工業用顕微鏡が不振で若干の未達

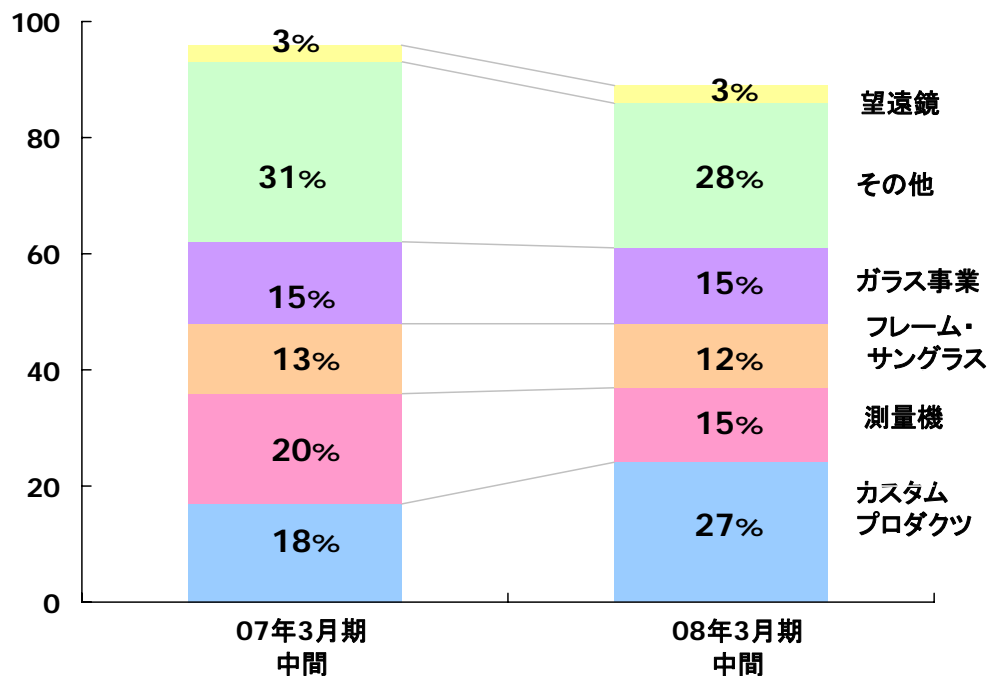
前中間期に対しては、半導体検査装置の一部を終了したマイナスを、生物顕微鏡と測定機の伸長でカバー



## 2008年3月期中間実績 その他事業

	07年3月期 中間実績	前回予想 (7/31)	08年3月期 中間実績	前回予想比	前中間実績比
<b>売上高</b>	263億円	300億円	267億円	-33	+4
<b>営業利益</b> <small>売上高比</small>	11億円 4.2%	10億円 3.3%	25億円 9.4%	+15	+14

単位: 億円



フレーム・サングラス事業の  
終了を決定  
(2007年9月11日公表)

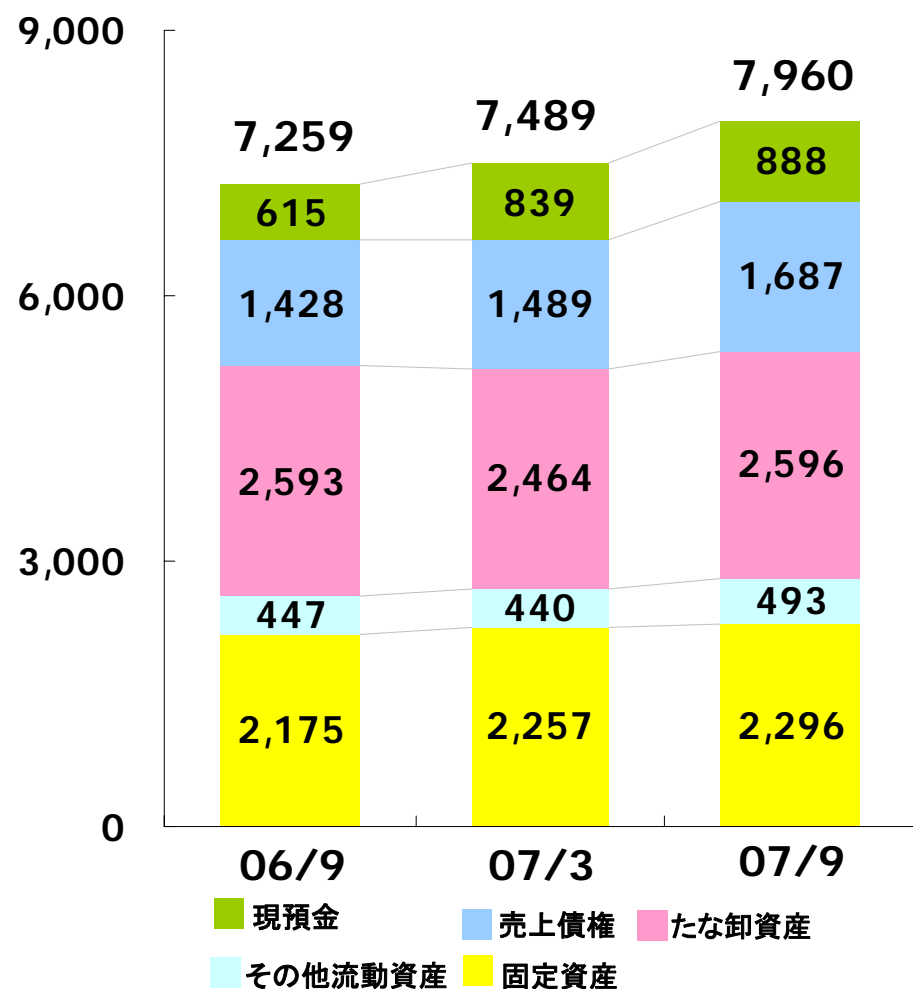
グラフは、外部顧客に対する  
売上高の内訳です  
07年3月期中間 96億円  
08年3月期中間 89億円

# 2008年3月期中間実績 B/S内訳

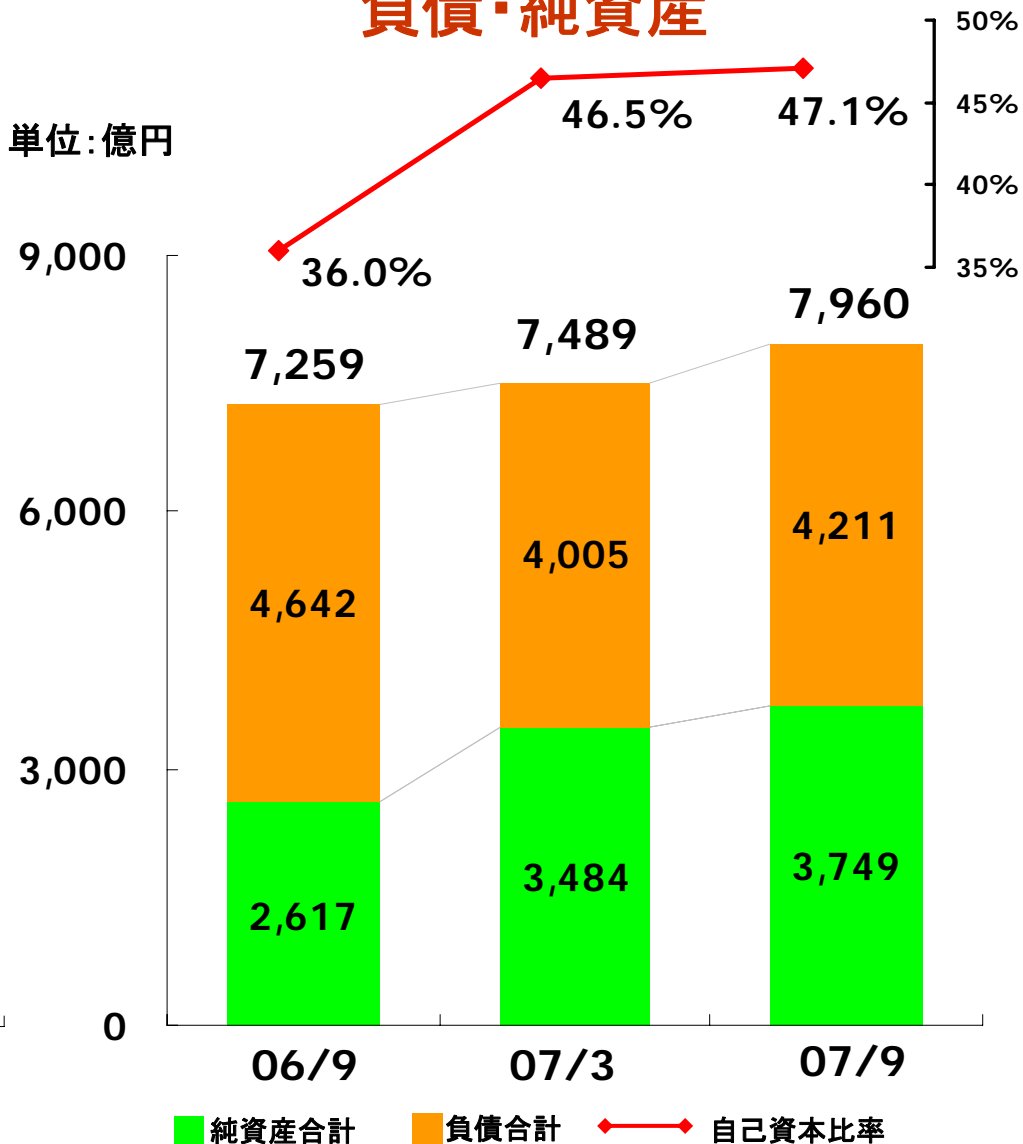
## 資産

## 負債・純資産

単位: 億円

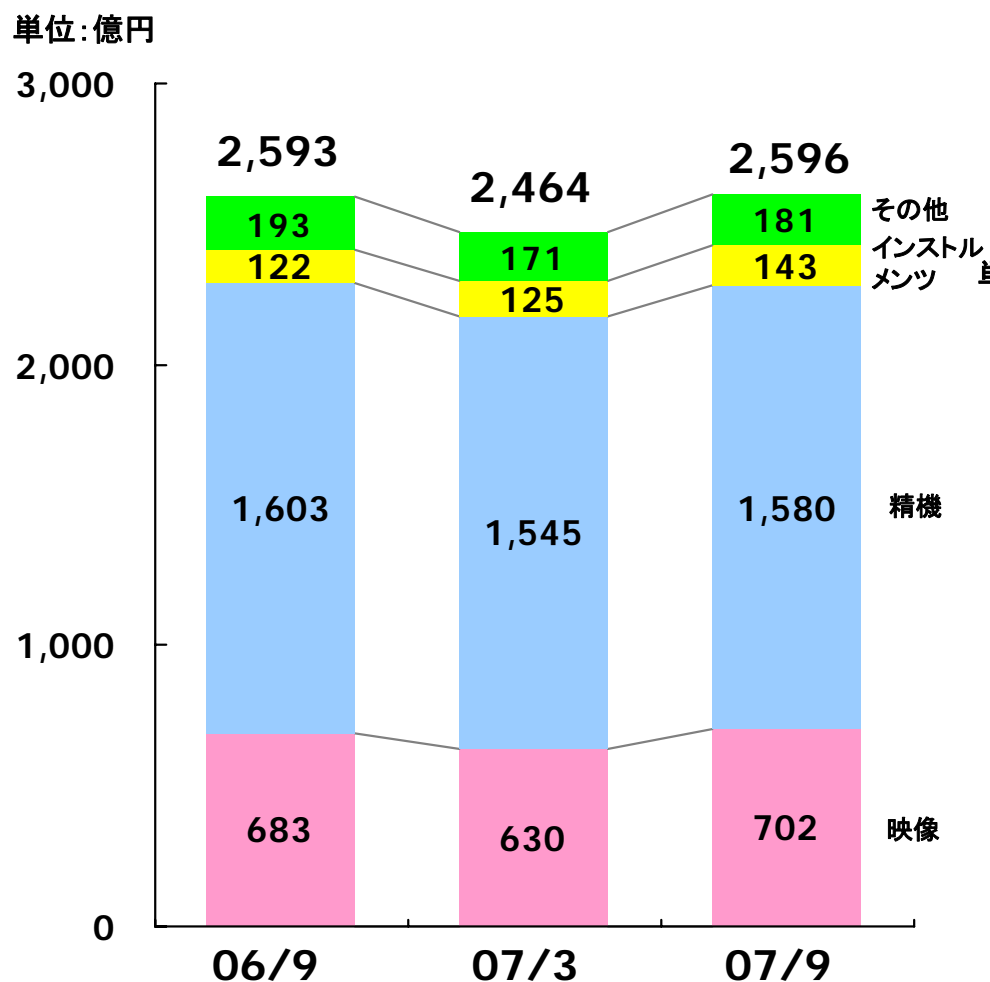


単位: 億円

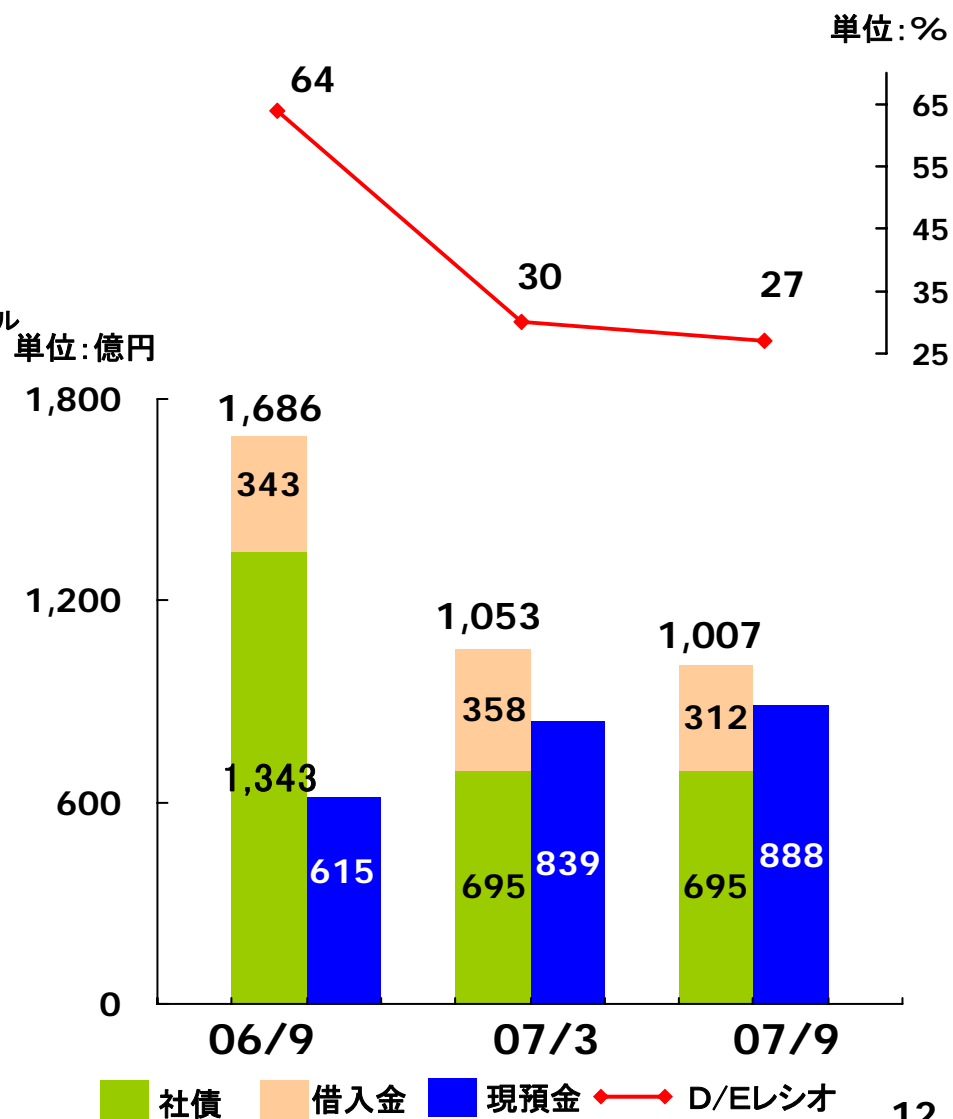


# 2008年3月期中間実績

## 棚卸資産



## 有利子負債・現預金・D/Eレシオ



## 2008年3月期中間実績 まとめ

**中間決算として、売上高は5期連続、営業利益・経常利益・  
中間純利益は3期連続で過去最高を更新**

- ・精機カンパニーは、ArF露光装置が好調。  
液晶露光装置の前期からの反動減をカバーして営業減益は小幅
- ・映像カンパニーは全ての製品群で大幅に伸長、売上高・営業利益ともに過去最高を更新

**中間配当は11.5円に増配**（前中間 6.5円、従来予想 9円）



# Agenda

I. 2008年3月期 中間決算の概況

II. 2008年3月期の見通し

III. 参考データ

## 2008年3月期連結売上高・損益 見通し

単位:億円	07年3月期 実績	前回予想 (7/31)	08年3月期 見通し	前回予想比	前年実績比
売上高	8,228	9,300	9,480	+180	+1,252
営業利益 <small>売上高比</small>	1,020 <small>12.4%</small>	1,140 <small>12.3%</small>	1,270 <small>13.4%</small>	+130	+250
経常利益 <small>売上高比</small>	896 <small>10.9%</small>	1,020 <small>11.0%</small>	1,150 <small>12.1%</small>	+130	+254
当期純利益 <small>売上高比</small>	548 <small>6.7%</small>	620 <small>6.7%</small>	700 <small>7.4%</small>	+80	+152
為替:ドル	118	115	115	-	3円円高
(円) ユーロ	157	155	155	-	2円円高

### 売上高・営業利益・経常利益・当期純利益ともに上方修正

\* 前回予想とは2007年7月31日発表における予想です。

\* スライドで使用している数値はすべて億円未満は四捨五入してあります。

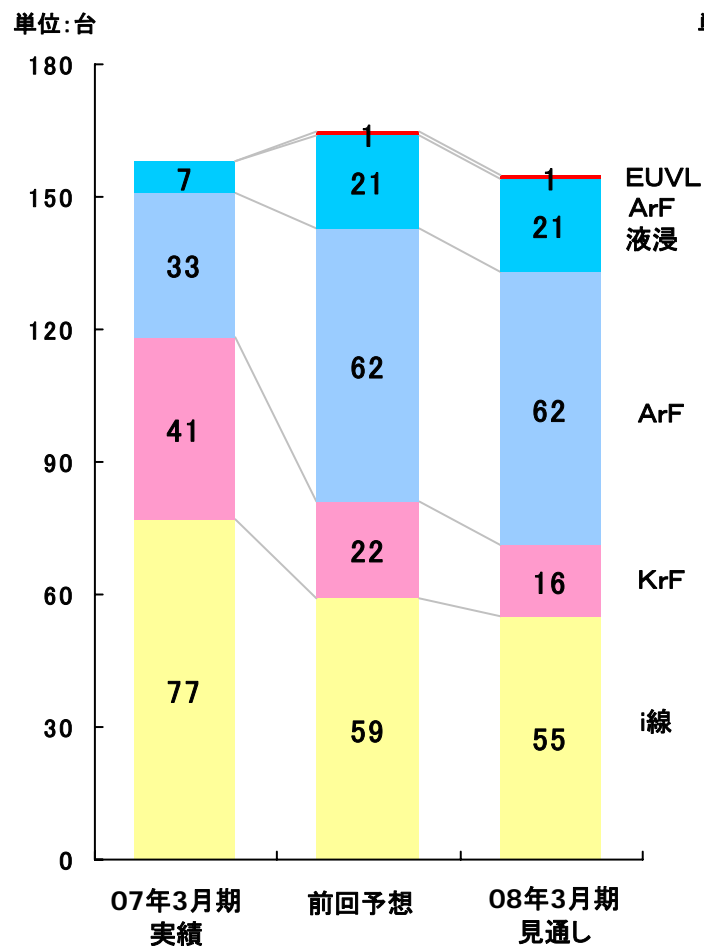
## 2008年3月期見通し 精機カンパニー

	07年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (7/31)	上期 下期	08年3月期 見通し	上期 下期
売上高	2,926億円	$\frac{1,359}{1,567}$	3,200億円	$\frac{1,400}{1,800}$	3,150億円	$\frac{1,407}{1,743}$
営業利益 <small>売上高比</small>	493億円 <small>16.8%</small>	$\frac{233}{260}$	440億円 <small>13.8%</small>	$\frac{200}{240}$	450億円 <small>14.3%</small>	$\frac{213}{237}$
半導体露光装置 新品/中古	158/22台	$\frac{77}{81}$ / 8/14	165/25台	$\frac{75}{90}$ / 10/15	155/25台	$\frac{68}{87}$ / 10/15
液晶露光装置	80台	$\frac{46}{34}$	40台	$\frac{23}{17}$	42台	$\frac{24}{18}$
半導体露光装置 市場規模CY06/07	571台		510台程度		570台程度	
液晶露光装置 市場規模CY06/07 (カラーフィルター用を除く)	125台程度		70台程度		70台程度	

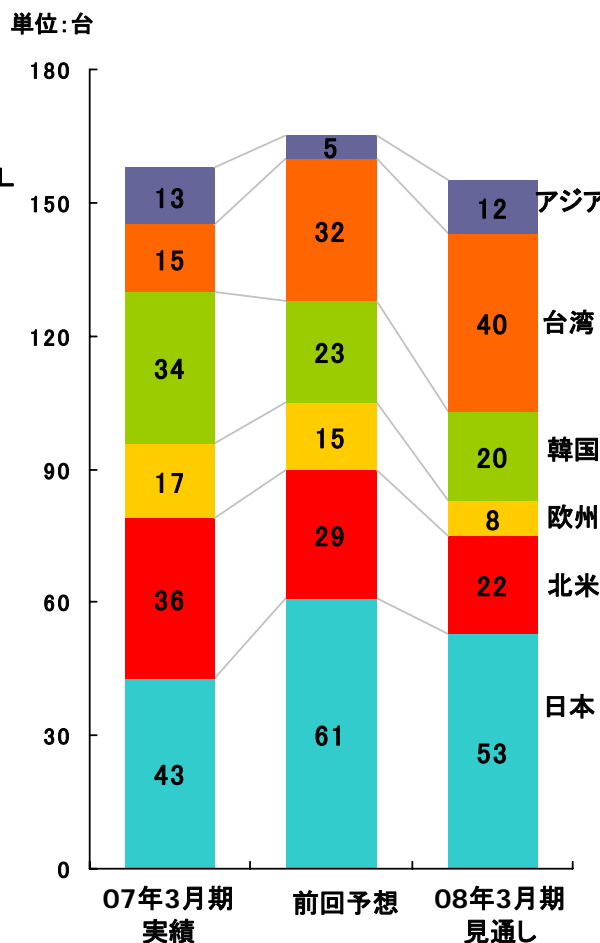
半導体露光装置は投資削減の影響などで予想比10台減、  
液晶露光装置は投資の回復傾向を受け2台上方修正

# 2008年3月期見通し

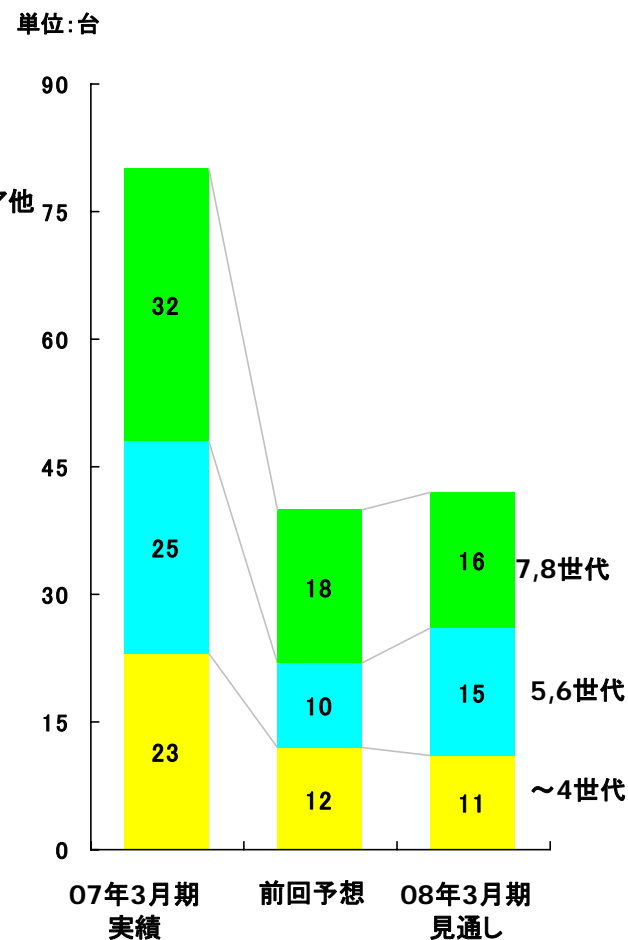
## 半導体露光装置 光源別販売台数



## 半導体露光装置 地域別販売台数



## 液晶露光装置 世代別販売台数



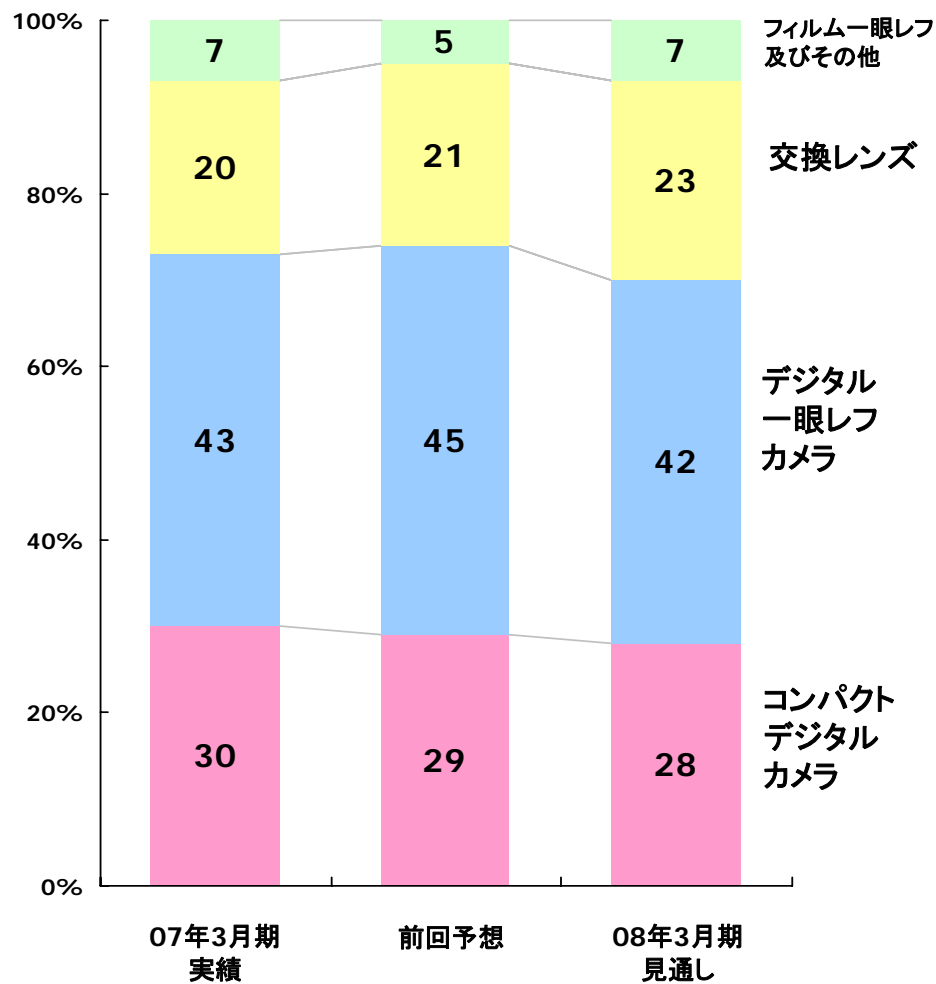


## 2008年3月期見通し 映像カンパニー

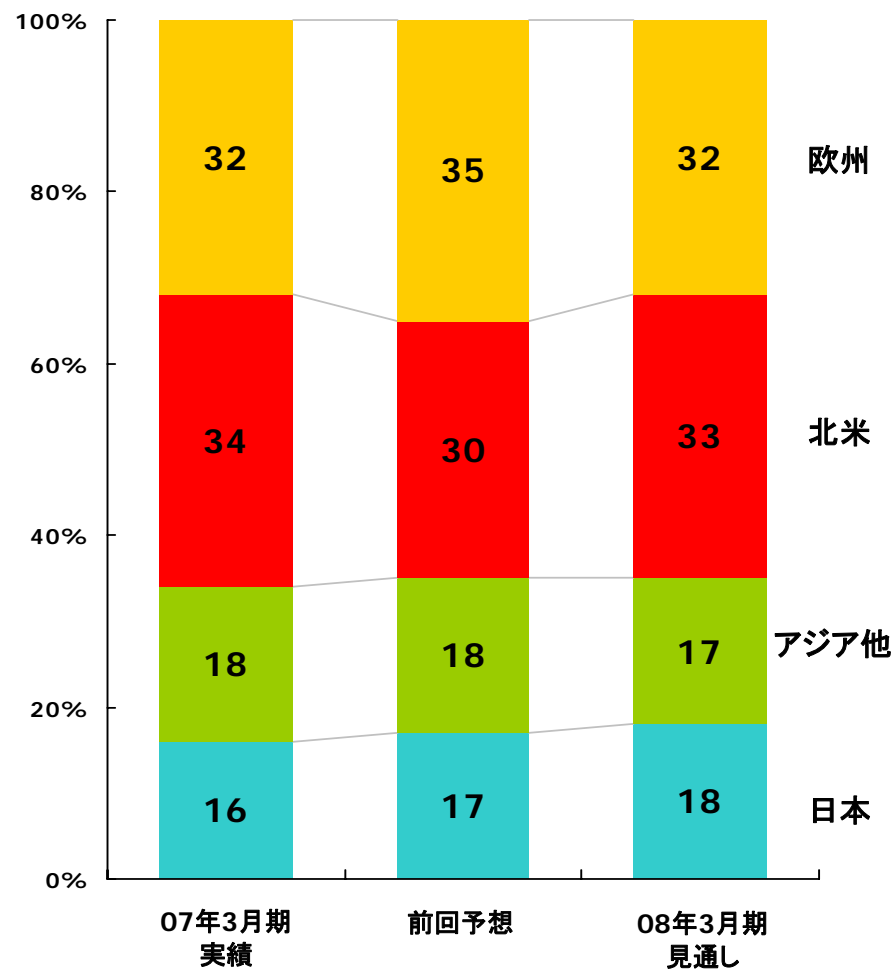
	07年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (7/31)	上期 下期	08年3月期 見通し	上期 下期
売上高	4,498億円	$\frac{2,063}{2,435}$	5,100億円	$\frac{2,500}{2,600}$	5,500億円	$\frac{2,712}{2,788}$
営業利益 <small>売上高比</small>	457億円 <small>10.2%</small>	$\frac{189}{268}$	620億円 <small>12.2%</small>	$\frac{350}{270}$	740億円 <small>13.5%</small>	$\frac{388}{352}$
デジタル一眼レフ カメラ	209万台	$\frac{86}{123}$	260万台	$\frac{140}{120}$	300万台	$\frac{147}{153}$
コンパクトデジタル カメラ	592万台	$\frac{340}{252}$	770万台	$\frac{400}{370}$	800万台	$\frac{403}{397}$
交換レンズ	264万本	$\frac{90}{174}$	360万本	$\frac{200}{160}$	400万本	$\frac{220}{180}$
デジタル一眼レフ カメラ市場規模	593万台		700万台		750万台	
コンパクトデジタル カメラ市場規模	7,554万台		8,500万台		8,800万台	

全ての製品群が大きく伸長し、売上高・営業利益ともに過去最高を更新する見通し

## 2008年3月期見通し 出荷金額の製品別構成比



## 出荷金額の地域別構成比

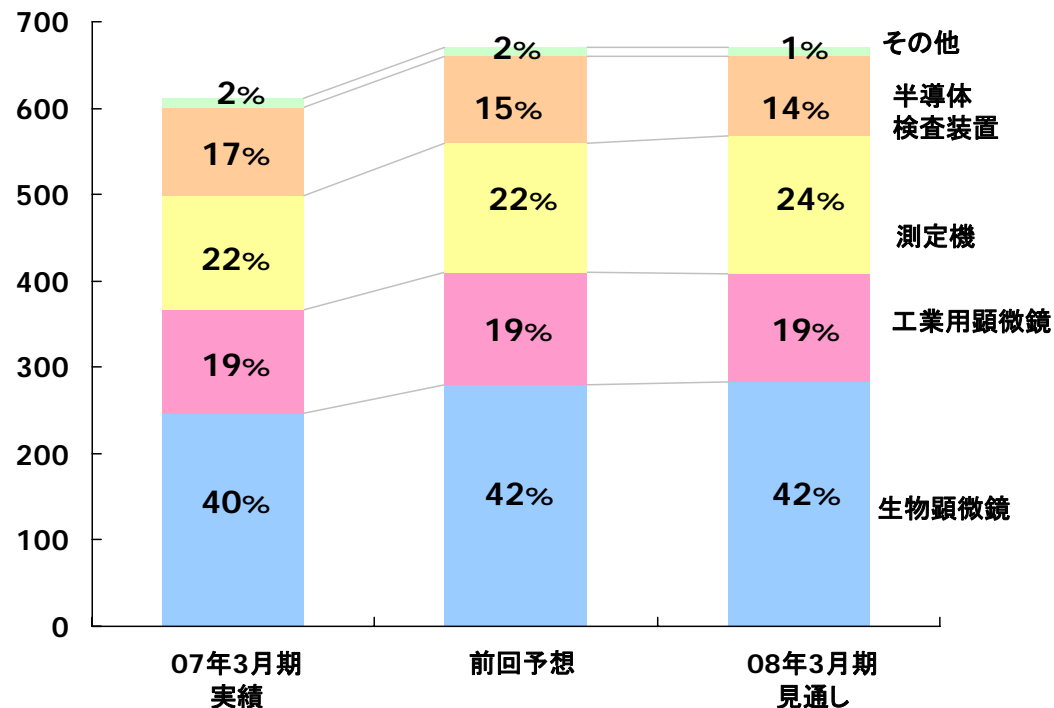


全ての製品群で、出荷金額は前期に比べ増加の見込み

# 2008年3月期見通し インストルメンツカンパニー

	07年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (7/31)	上期 下期	08年3月期 見通し	上期 下期
<b>売上高</b>	612億円	$\frac{273}{339}$	670億円	$\frac{280}{390}$	670億円	$\frac{273}{397}$
<b>営業利益</b> <small>売上高比</small>	51億円 8.3%	$\frac{10}{41}$	60億円 9.0%	$\frac{10}{50}$	60億円 9.0%	$\frac{9}{51}$

単位: 億円

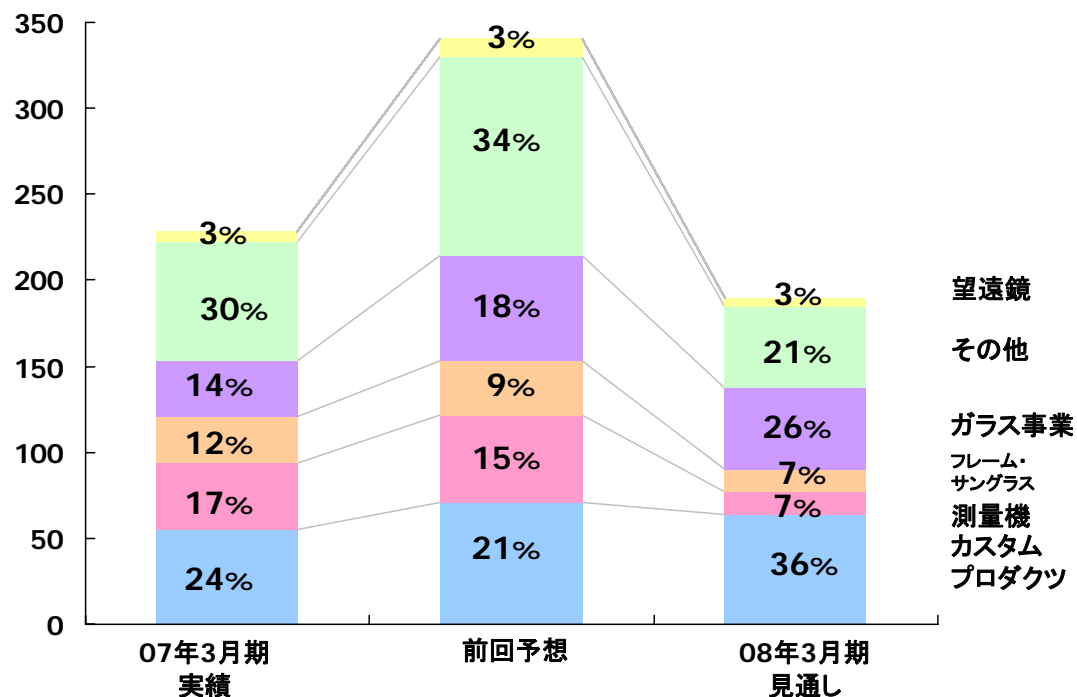


生物顕微鏡と測定機が伸長し、  
売上高・営業利益ともに過去最  
高を更新する見通し

## 2008年3月期見通し その他事業

	07年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (7/31)	上期 下期	08年3月期 見通し	上期 下期
<b>売上高</b>	572億円	<u>263</u> 309	600億円	<u>300</u> 300	530億円	<u>267</u> 263
<b>営業利益</b> 売上高比	21億円 3.7%	<u>11</u> 10	20億円 3.3%	<u>10</u> 10	20億円 3.8%	<u>25</u> -5

単位: 億円



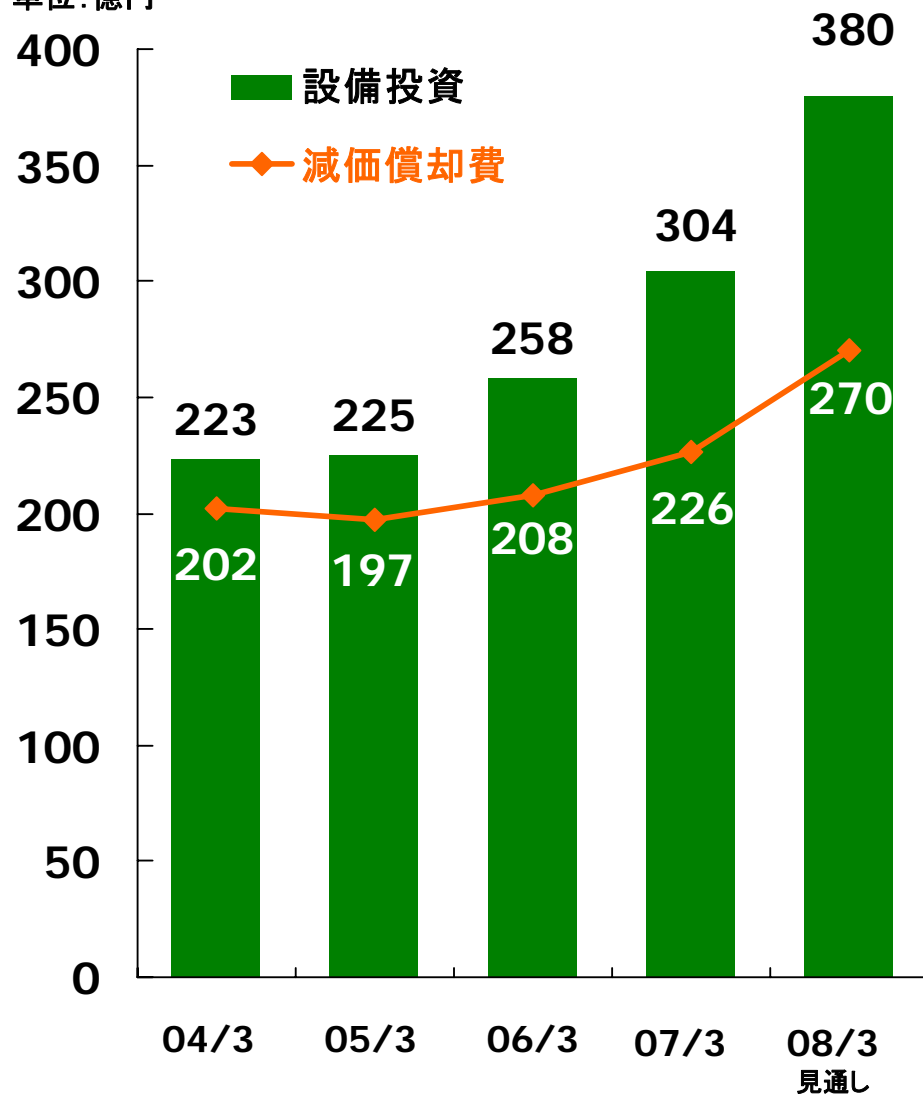
ガラス事業では、自社研磨の  
液晶フォトマスク基板を本格的に  
販売開始、今後拡大していく

グラフは、外部顧客に対する  
売上高の内訳です  
07年3月期228億円  
08年3月期180億円

# 2008年3月期見通し

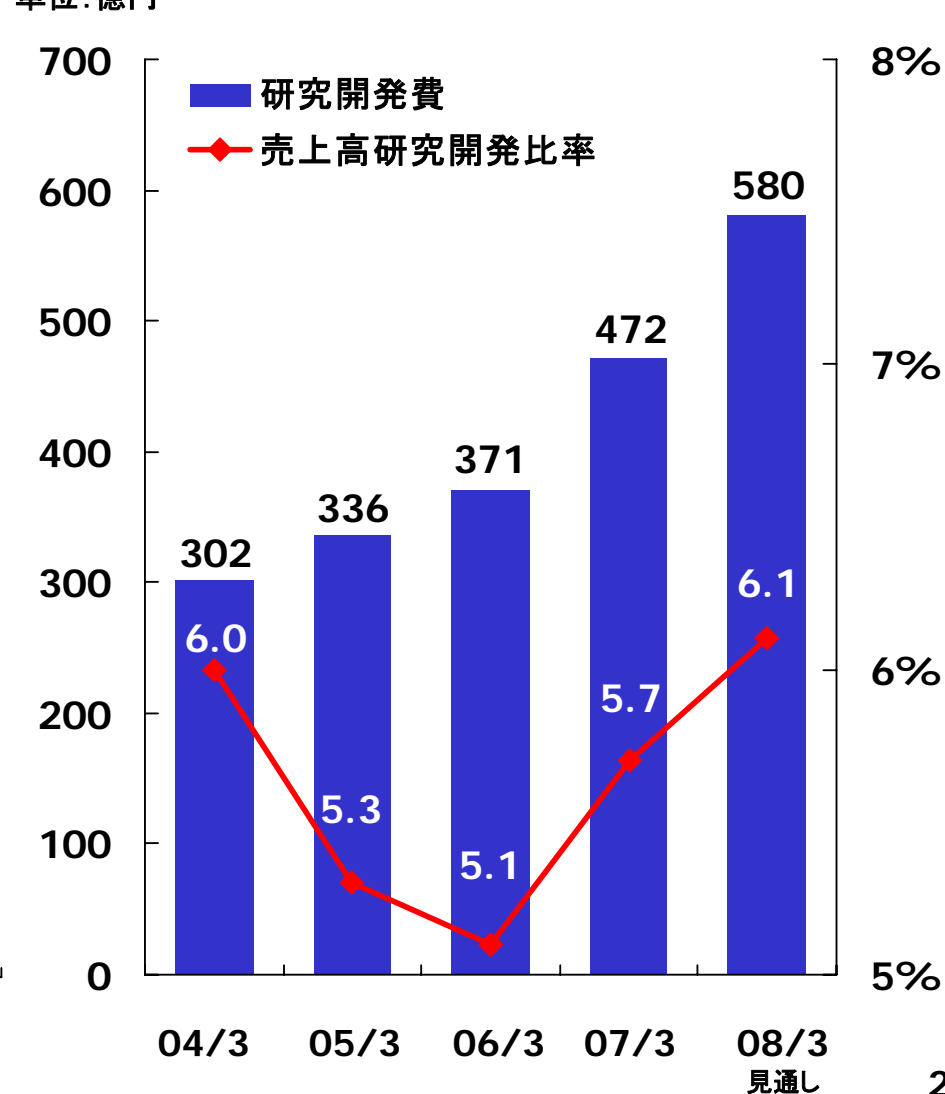
## 【設備投資・減価償却費】

単位：億円

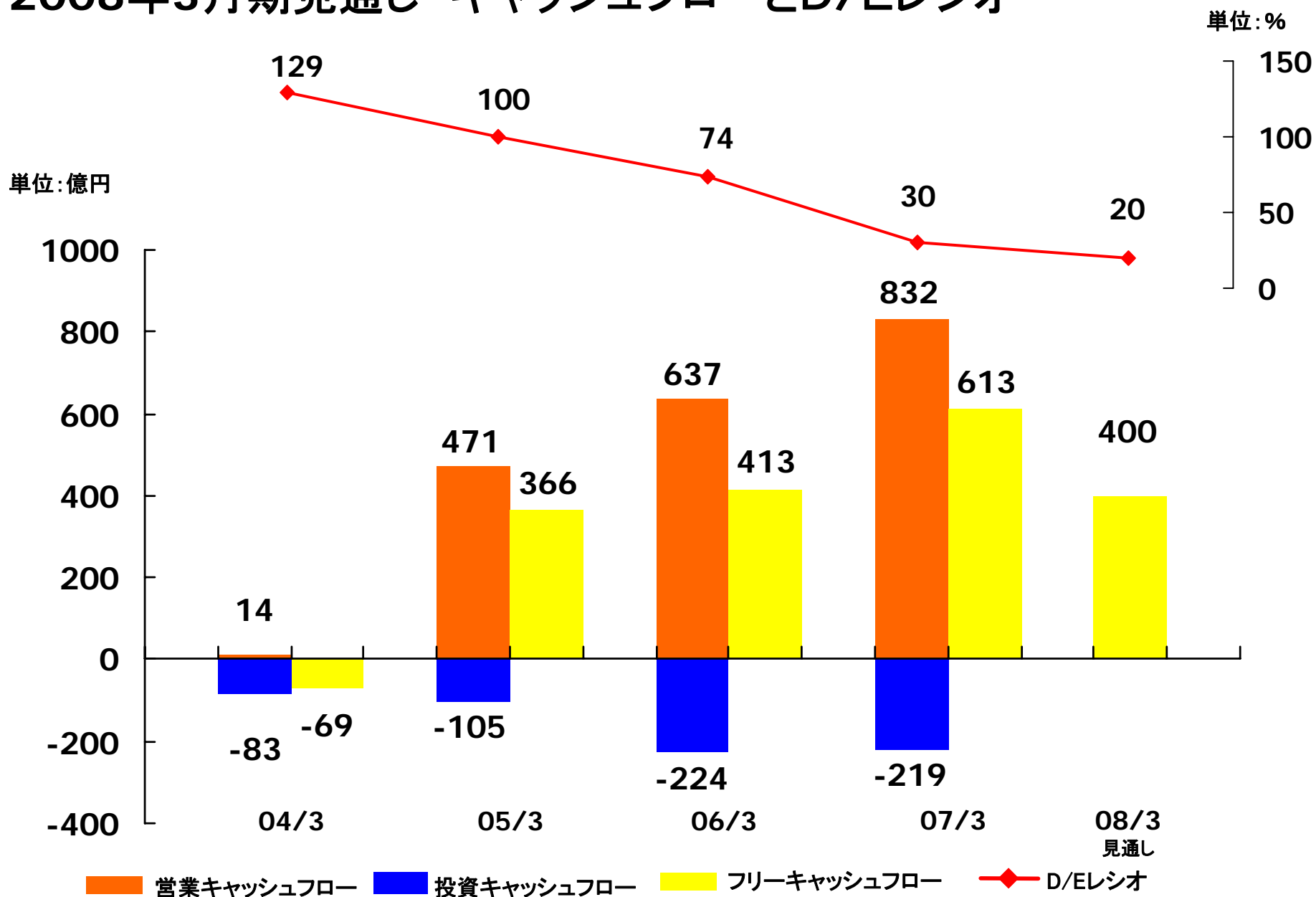


## 【研究開発費】

単位：億円



# 2008年3月期見通し キャッシュフローとD/Eレシオ



## 2008年3月期見通し まとめ

売上高は5期連続、営業利益・経常利益は3期連続、  
当期純利益は4期連続で過去最高を更新する見通し

年間配当金を 23円に増配予定

来期(2009年3月期)も増収増益を目指す

- ・精機カンパニーは、半導体向けではArF液浸装置とi線新製品を本格的に拡販するとともに、液晶向けではパネル業界の設備投資回復が期待できる
- ・映像カンパニーは、市場拡大のなかでお客様のニーズを見据えた製品を投入するとともに、ブランド価値の一層の向上を狙う
- ・インストルメンツカンパニーと新規のガラス事業は、将来の柱とするべく資源を投入し育成していく
- ・引き続きコストリダクションを強力に推進する



# Agenda

I. 2008年3月期 中間決算の概況

II. 2008年3月期の見通し

III. 参考データ



## 参考データ 為替の影響

### 2008年3月期 中間実績

	為替レート		影響額*	
	08年3月期 2Q前提	08年3月期 中間実績	売上高	営業利益
USドル	115	119.40	+49億円	+6億円
ユーロ	155	162.33	+34億円	+11億円
合計			+83億円	+17億円

\*7/31の予想に対する影響額。

### 2008年3月期 見通し

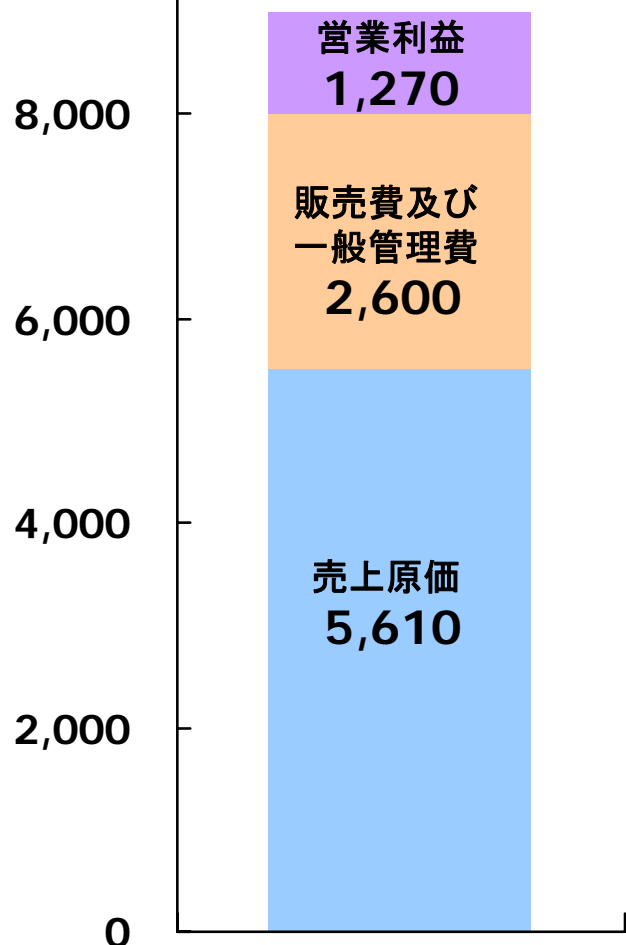
	為替レート	1円の変動による影響額	
	08年3月期 下期前提	売上高 (通期)	営業利益 (下期)
USドル	115	約 9億円	約 2億円
ユーロ	155	約 5億円	約 3.5億円

## 参考データ 2008年3月期業績見通し

単位:億円

10,000

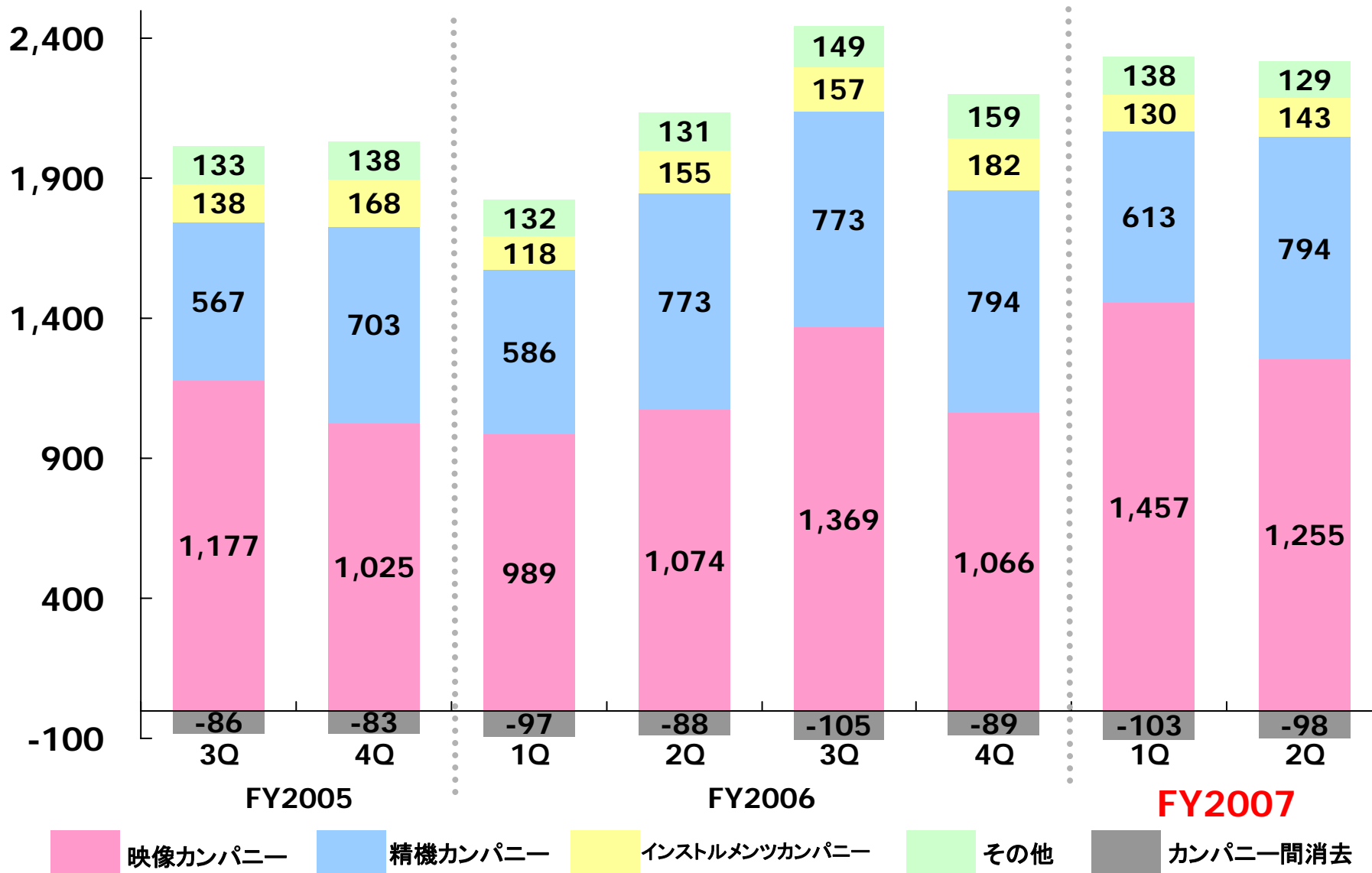
売上高9,480  
(上期 4,458 / 下期 5,022)



単位:億円		07年3月期 実績		08年3月期 見通し	
営業利益	上期	1,020	440	1,270	633
	下期		580		637
営業外収益		71		70	
営業外費用		195		190	
経常利益	上期	896	371	1,150	589
	下期		525		561
特別損益		-17		-40	
法人税等		330		410	
当期純利益	上期	548	232	700	344
	下期		316		356

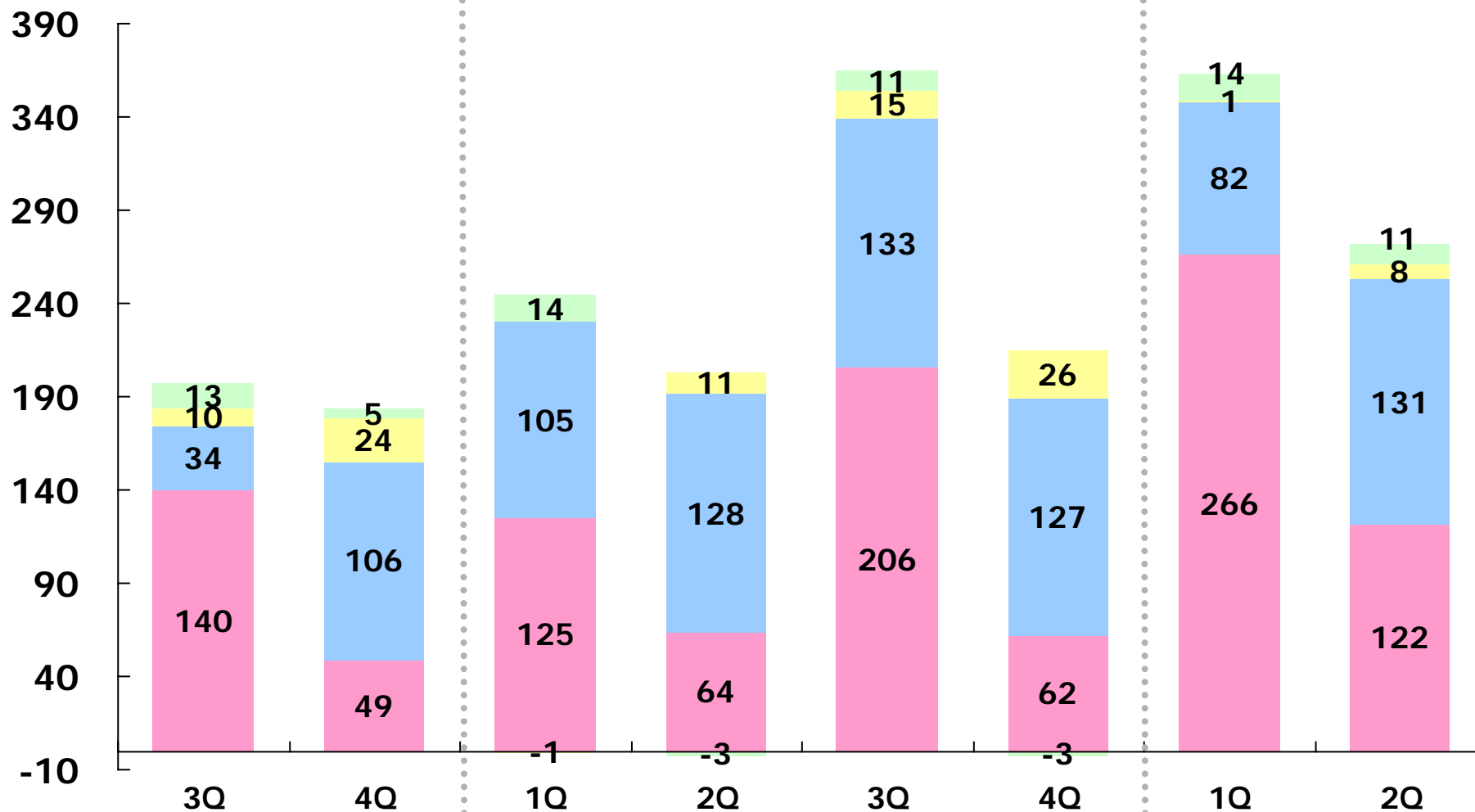
# 参考データ 四半期セグメント別売上高推移

単位: 億円



# 参考データ 四半期セグメント別営業利益推移

単位: 億円



映像カンパニー
  精機カンパニー
  インストルメンツカンパニー
  その他



**NIKON CORPORATION**